

# わたしの好きな 旅行先・思い出の場所



日常から離れていつもとは違う場所で特別な時間を過ごす旅。旅は私たちの人生に彩りを与え、時に新しい出会いをもたらすこともあるのではないのでしょうか。そこで南畑に住む4名の方に「好きな旅行先や思い出の場所」をお聞きしました。

担当/小山由佳、飯島紀、中倉美帆子

## 佐渡伊勢嶋

長根 とみ子さん (80代)



夫婦そろって旅行好きで、国内も海外もいろいろな所に行きました。孫達から「大人の不良だね」と言われるくらいです。

一番楽しかったのは、若い頃に婦人会で佐渡や伊勢、鹿嶋などに行った旅行ですね。

観光はもちろん良かったのですが、宿での踊りやカラオケ大会は、日常を離れた特別な時間でした。何より部屋に戻ってからのおしゃべりは、格別に楽しいひと時として数十年経った今でも懐かしく思い出されます。

また、群馬県の四万温泉にある国民宿舎が気に入って、夫婦で年に2回は行っていました。日帰りで富士山の芝桜を見に行く予定が、帰りが遅くなり急遽一泊旅行になったこともありました。孫たちを連れて箱根や千葉にも行きました。孫たちの旅行も一つ一つとても印象的でいい思い出です。

## 富士山

中倉 瑠太さん (中学生)



小学校の卒業記念に去年の夏、富士登山に挑戦しました。バスで5合目まで行き、まず青いカレーを食べました。その後、ドフエもんという名前のチームで登り始めました。子どもは僕1人でした。景色が綺麗で楽しかったです。トイレに入るのにお金がかかったり、水やお菓子が高くて驚きました。夕方、8合目の山小屋に着いて、またカレーを食べました。その後すぐに寝ました。夜の3時に起きて山頂を目指しました。その頃には高山病で気持ち悪かったです。

山頂付近で沢山の流れ星を見ました。山頂は8月なのに真冬の寒さで、震えながら朝日を待ちました。朝日が昇る瞬間がとても綺麗でした。7合目からは高山病が治りました。下山後、バイキングや温泉に入って棒を持って帰りました。大変でしたがいつも家から見ている富士山に登ることができて嬉しかったです。(棒は富士山に登ると分かります)

## 京都

新井 充さん (70代)



小学生の頃は時代劇、成長するにつれ歴史に興味を持つようになった私の一番好きな旅行先は、日本各地の史跡を訪れて来ましたが、何と言っても千年以上もの歴史のある「京都」です。

一番の思い出の場所は、「銀閣寺から哲学の道を通り南禅寺(水路閣)に至るコース」です。サスペンドドラマにもよく登場する景観が多くあるので聖地巡礼としても楽しめると思います。健脚ならばさらに清水寺まで行くのもいいでしょう。

二番目は、「三条大橋」です。この橋に記されている文字をご覧になった方は少ないと思いますが、豊臣秀吉が小田原征伐に出陣した際に起点としたところです。その擬宝珠には橋を整備した増田長盛のこともや池田屋事件の刀傷とされているものがあります。是非一度ご覧になってください。

そして、「辰巳大明神」「巽橋」「祇園」「建仁寺」のコースもいいです。他にもまだまだ京都には見学するところが多く、私も訪れていない所もあります。興味を持ったコースを計画して行って観て体感してください。

## ハワイ

田中 真秋さん (高校生)



「えっ！ハワイ!?」そう。3月にハワイ公演に行ってきたのです。

僕は、富士見太鼓の会に所属して9年目。海外公演は初めて。それどころか海外旅行も初めてです。公演の計画が進み始めた頃は「ふ〜ん、行くのか〜」と実感が湧かなかったのですが、ハワイ公演への稽古や太鼓の梱包などの準備が始まると不安や緊張の毎日でした。

いよいよハワイへ。日本を出発したのは夜でした。成田空港を出て、ホノルル国際空港に着いたのは朝。飛行機の中ではあまり寝られず、睡眠不足のまま公演の準備です。太鼓の梱包を解き、舞台も確認。合間に食事をしていたの大忙しです。ここから3日間にも渡る「ホノルルフェスティバル」が始まります。その中で3回の舞台公演と1.3kmに及びパレードに参加します。

ホノルルフェスティバルには海外の方はもちろん日本の方々も沢山訪れていました。多くの声援と拍手をもらい、最後のパレードが終わるころには「めっちゃ楽しかったー」の気持ちで溢れていました。